



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1261 (2015年11月15日号)



巻頭特集

国保の健診

特集2 | 市の財政状況をお知らせします

お知らせ | シティマラソン2016 参加者募集

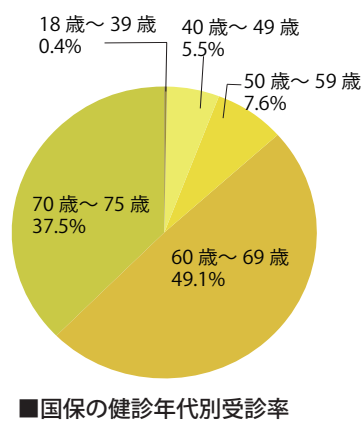
かかみがはらっこ | 川島小学校

みんな集合 | 鵜沼東町太鼓保存会

クローズアップ | 足立柊弥さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 佐曽利良吾さん (Mississippi)

November 2015
11
15



■国保の健診年代別受診率

今後のために健診で体をチェックし、病気のリスクを減らしていきたい。

40歳未満の方は、市のヤング健診などを受診されている場合も多いため、国保の健診の受診者は少なくなっていますが、国保人間ドックも選択することができます。人間ドックは、検査項目が多いので、さらに自分の健康状態をよく知ることができます。

平成26年度の受診者の87%近くが60歳以上で、40歳代、50歳代の受診者は60歳代以上に比べると、かなり少ないことが分かります。働き盛りの世代ですが、体の代謝が落ちてきたり、疲れやすくなったりと若いときと比べると体の変化を実感している世代ともいえます。

健診年代別受診率

40歳代、50歳代も受けよう！

市では、5月末に受診券を発送していますが、受診していない方に向けて、年代や内容ごとにお知らせを送付しています。

「元氣だから健診なんて必要ない」のではなく、「元氣だからこそ受診の習慣をつけることで、ちょっとした体の変化を発見できます。

受診券を紛失した場合は、再発行ができますので、医療保険課へご連絡ください。

未受診の方へお知らせ



健診料から500円を控除した額を助成します（上限1万円）。

対象 ▽受診日に市の国民健康保険に加入中の40歳～74歳▽平成27年4月1日以降に特定健診の基本検査項目を満たした健康診査を受診備考 特定健康診査、国保人間ドック、勤務先などで健診を受けた方は除く

申込と詳細 健康診査結果表、健診費用領収証、特定健診受診券、印鑑、口座番号がわかるものを持参し、医療保険課へ

健診費用助成制度

個人的に健診を受診した方へ

【共通事項】
備考 市内協力医療機関の一覧は、各健診のご案内をご覧ください

詳細 医療保険課
☎058(383)1128

受診期間 平成28年2月29日まで
費用 200円

備考 市内協力医療機関へ申込後、受診してください

■ぎふ・さわやか口腔健診

口腔機能低下や、肺炎などの疾病の予防と、健康増進が目的です。

受診期間 平成28年2月29日まで
費用 500円

備考 市内協力医療機関へ申込後、5月に配布した「すこやか健康診査受診券」を持参し、受診してください



その他の健診

後期高齢者医療保険に加入の方はこちら

■ぎふ・すこやか健診

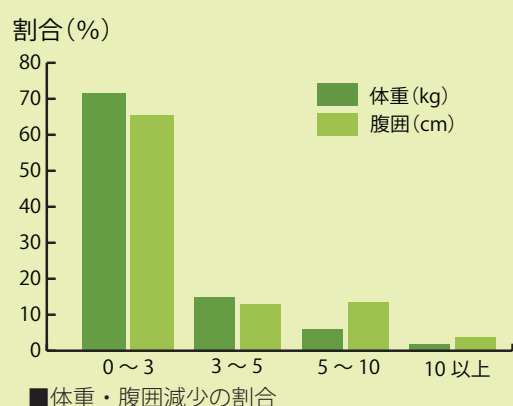
生活習慣病の早期発見・治療を目的としています。

健診で異常値が出たら…

ヘルシースリム教室

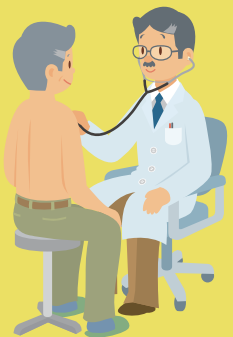
国保の健診で異常値が出たら、「生活を改善しよう」というサイン。生活習慣病高リスクと判断された方には、「ヘルシースリム教室」の案内を送付します。個々の健診結果について数値を見ながら振り返り、生活スタイルに合わせた食事や、運動などの生活習慣改善法を提案し、6カ月間実践していきます。

■こんなに改善しています！
平成26年度の参加者のうち、約72%の方が体重が減少し、約70%の方が腹囲の減少に成功しました。



■体重・腹囲減少の割合

quality of life 国保の健診 特定健康診査・国保人間ドック



詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

国保の健診を受けよう

■「生活習慣病」のこわさ

「生活習慣病」は、言葉のとおり、日ごろの食生活、運動不足、睡眠不足、飲酒、喫煙、ストレスなど不健康な生活習慣の積み重ねによって発症することが多い病気です。



糖尿病、高血圧、心疾患、脳血管疾患など、生死に関わったり、長期の治療が必要な病気も多く、体だけでなく経済的にも大きな負担となります。

■健診で体の声を聞こう！

このような病気の重症化を防ぎ、健康を維持していくために大切なのが、体の状態を知ることです。年に1度の健康診査を習慣づけて、自分の体と向き合う日をつくってみましょう。

市国保では、気軽に健診を受診していただけるよう、40歳以上の加入者の皆さんへ5月末に黄色の受診券を送付しています。

国保の健診は「特定健診」と「国保人間ドック」の2種類。黄色の受診券を持って、健診に行きましょう！

国保の健診は2種類

市の国民健康保険では、生活習慣病の予防や、病気の早期発見・早期治療のために、「特定健康診査」・「国保人間ドック」を実施しています。

特定健康診査

受診期間 | 平成28年2月29日まで
対象 | 市の国民健康保険に加入している40～74歳の方
検査項目 | ▷全員＝問診、身体測定、診察、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査、貧血検査、医師面談▷医師が必要と判断した場合＝眼底検査▷希望者＝無料で便潜血検査を追加可能
費用 | 500円
備考 | ▷対象者に5月下旬に受診券を送付済み▷受診券、国民健康保険証を持参し、直接市内指定医療機関へ（医療機関によっては要予約）▷市内指定医療機関は、受診券に同封のチラシや、市ウェブサイトをご覧ください

ワンコインで基本健診！

国保人間ドック

受診期間 | 平成28年2月29日まで
対象 | 市の国民健康保険に加入している18～74歳の方
検査項目 | ▷全員＝問診、身体測定、診察、血圧測定、尿検査、心電図検査、胸部X線検査、胃部X線検査または内視鏡検査、便潜血検査、血液検査（30項目）、医師面談
費用 | 6300円
備考 | ▷40歳以上の対象者に5月下旬に受診券を送付済み（40歳未満の方は電話などで医療保険課へ申し込んでください。受診券を送付します）▷受診券、国民健康保険証を持参し、直接市内指定医療機関へ（要予約）▷市内指定医療機関は、受診券に同封のチラシや、市ウェブサイトをご覧ください

もっと詳しく健診！

表 | 特別会計の決算状況

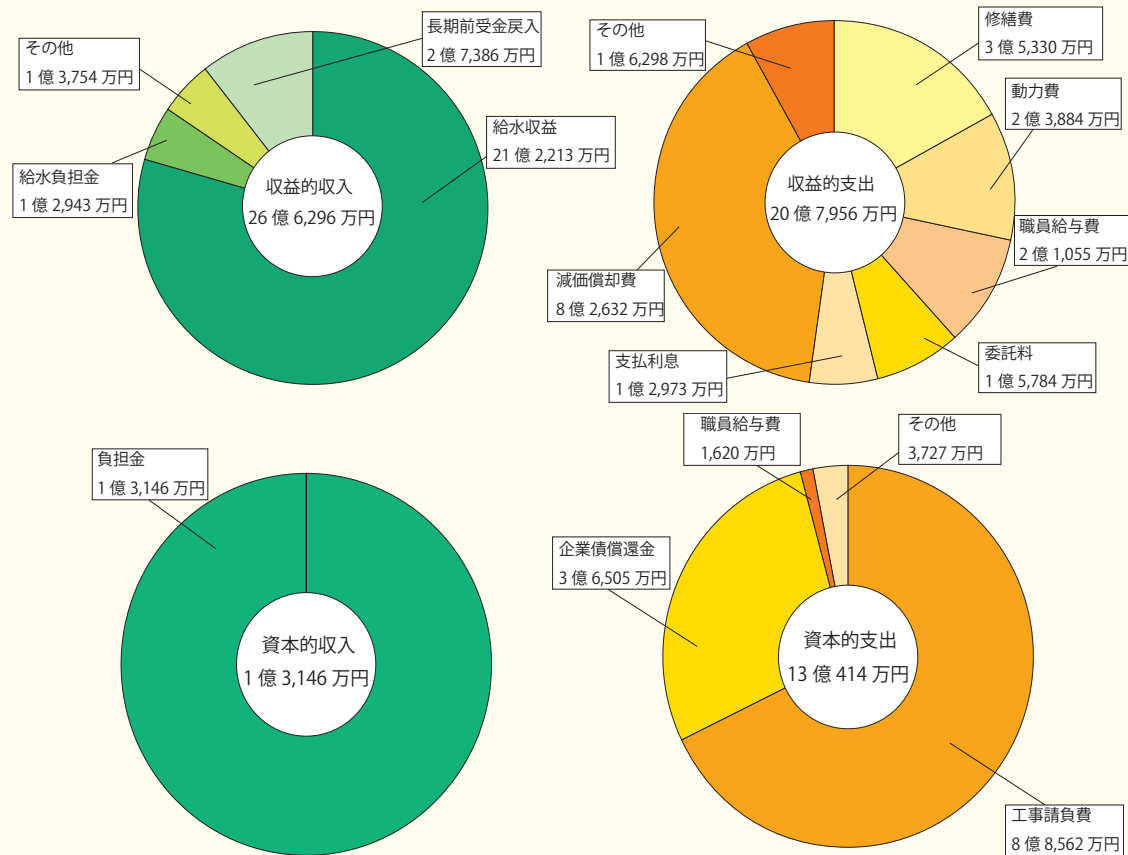
事業区分	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	172 億 9,460 万円	160 億 303 万円
介護保険事業	97 億 2,855 万円	90 億 1,952 万円
後期高齢者医療事業	25 億 4,534 万円	25 億 1,174 万円
下水道事業	36 億 7,277 万円	36 億 2,798 万円

特別会計

特別会計は、国民健康保険や後期高齢者医療など、特定の事業を行う会計です。
事業の収支や損益、資金管理などを、一般会計と区別して経理しています。
平成26年度の決算は左表のとおりです。

企業会計（水道事業）

水道事業の役割は、安心・安全な水を、安定的にお届けすることです。
平成26年度は、平成20年度に着手した水道施設整備事業計画「命の水マスタープラン」の最終年度で、三井第二水源電気設備更新工事が完成し、新境川推進工事、新境川推進管布設工事を着工しました。また、計画的に管路の耐震化を推し進めるための配水管布設替工事や、下水道工事などに関連した水道管支障移転工事を実施。さらに、施設の経年化対策として八木山高区配水池計装設備等更新工事を実施しました。
収益的収支では、平成26年度の水道事業収益は26億6296万2千円となり、前年度と比べ2億4415万3千円の増加となりました。
また、水道事業費用は20億7955万6千円となり、平成25年度に比べて9039万8千円の増加となりました。
この結果、当年度純利益は5億8340万6千円となり、今年度より会計制度が改正され、年度当初の移行処理に伴う利益剰余金の増加などがあります。このうち3億1千万円は減債積立金として、翌年度の企業債償還金の財源に充てることになっています。



資本的収支不足額 11 億 7,268 万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,371 万円、減債積立金 3 億 3,000 万円、建設改良積立金 1 億円、過年度分損益勘定留保資金 6 億 7,896 万円で補てんしました。

県内 2 位、全国 30 位の健全度！

市の財政状況をお知らせします

市では、毎年 6 月と 11 月に市の財政事情をお知らせしています。今回は平成 26 年度の決算と、27 年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。 詳細 財政課 ☎ 058-383-1132

表 | 市の財政健全化判断比率

実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率※	0.7%
将来負担比率	—

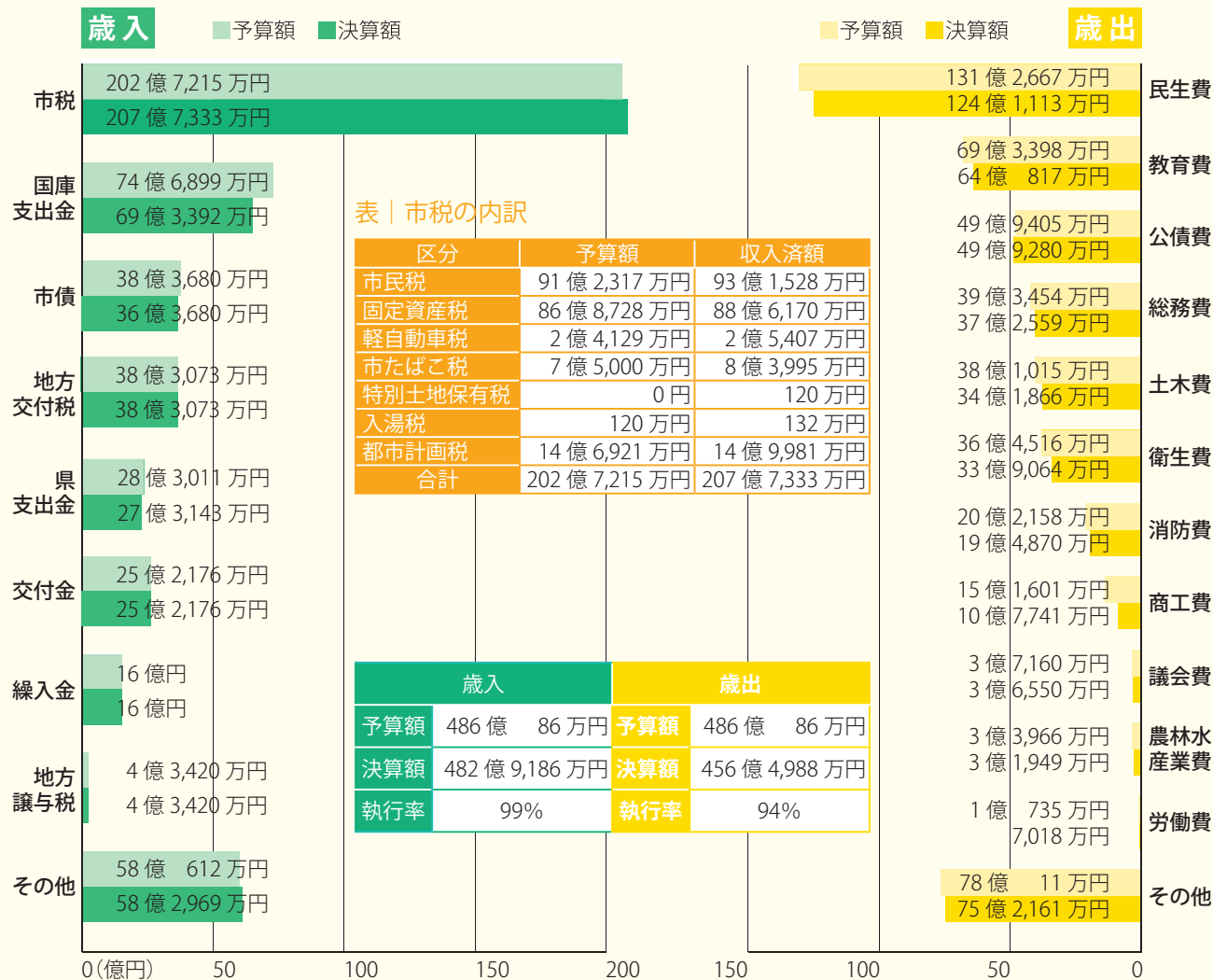
※「実質公債費比率」とは、借金の返済額などの大きさを指標化したもので、数値が小さいほど良好です。その他の 3 つの指標は、実質的な赤字などがないので算定されていません。

数値で見る市の「健全度」
地方公共団体の財政健全化を促進することを目的とした「地方公共団体財政健全化法」が、平成21年度より全面施行されました。この法律に基づき算定された市の数値は、左表のとおりです。
財政構造の弾力性を示す「実質公債費比率」は0.7%と良好で、全国770市（政令指定都市を除く）中で30位（昨年は26位）、県内では2位（昨年も2位）と、全国的に見ても健全な財政状況を持っています。
市は、これからも引き続き、健全な財政運営を行っていきます。

平成 26 年度の決算状況

一般会計

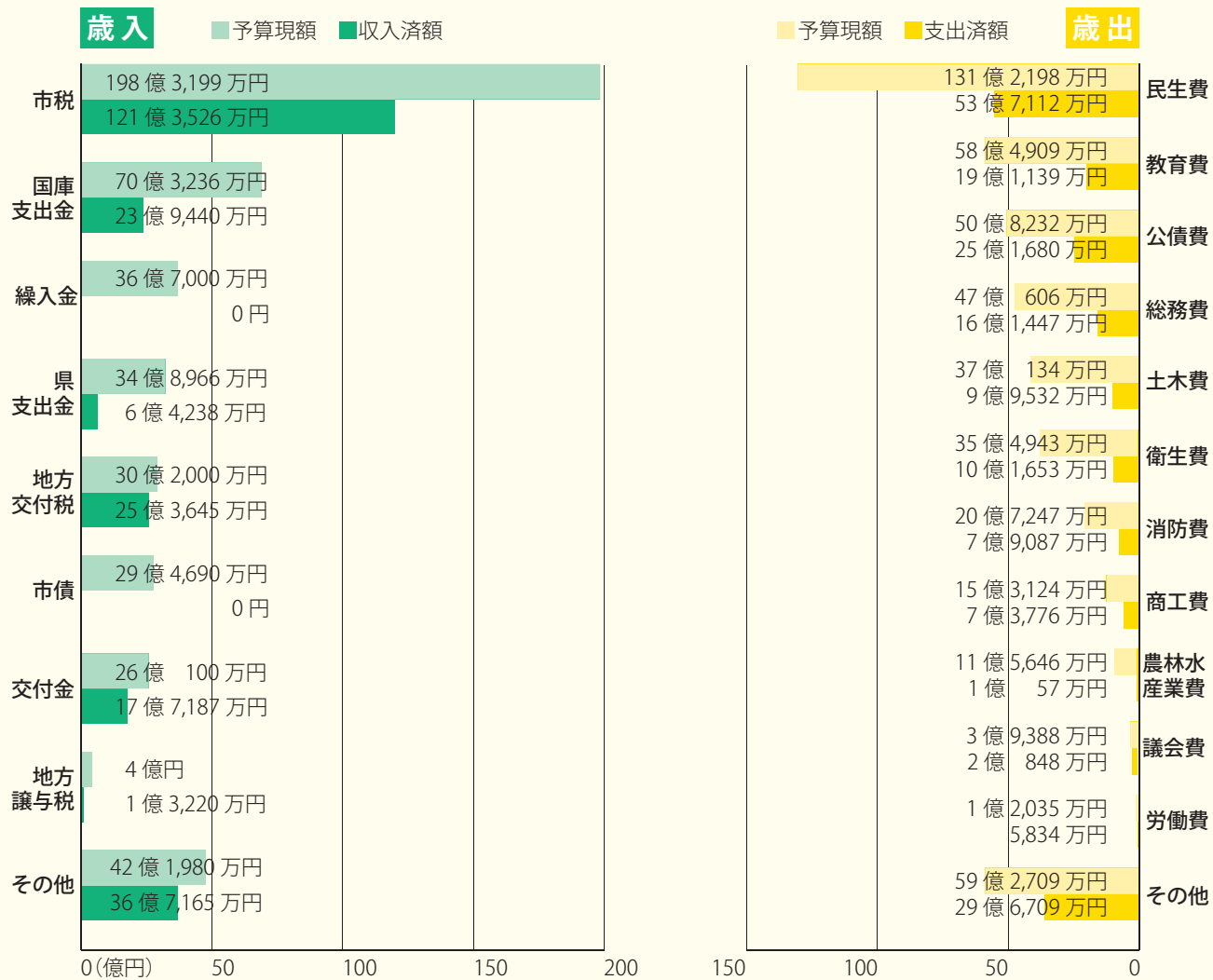
教育や福祉、道路の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。



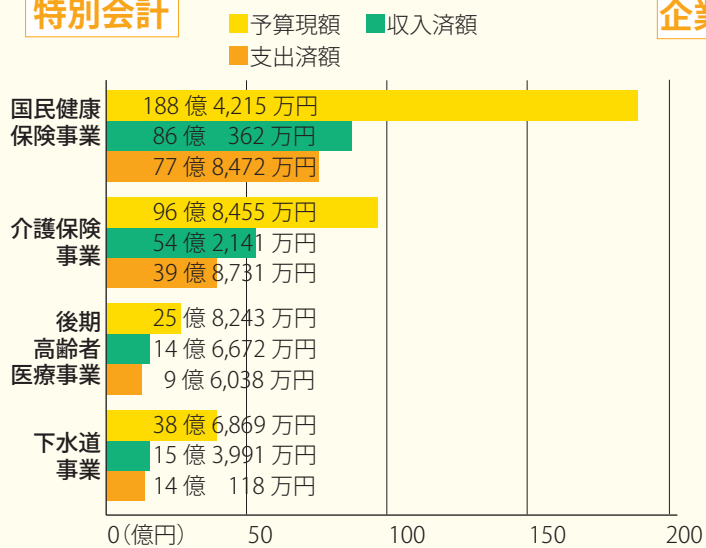
平成 27 年度上半期の予算執行状況

一般会計

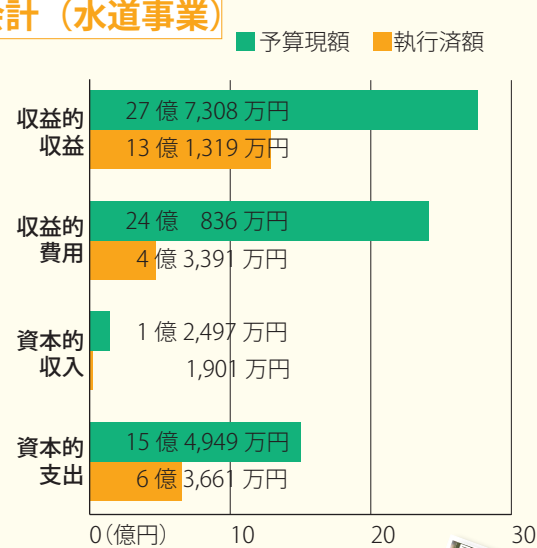
9 月 30 日現在の平成 27 年度会計の予算規模は 472 億 1,171 万円です。



特別会計



企業会計（水道事業）



市の財政事情は、市ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/shoukai/zaisei/index.html> でも見ることができます。また、決算について分かりやすくまとめた「見てみよう 各務原市の決算状況」を市民サービスセンターなどで配布しています。ぜひご利用ください。



財務諸表から見た各務原市の状況

①全体の資産・負債

資産 2,874 億円（前年比＋4 億円）
負債 464 億円（前年比－14 億円）

②市民 1 人あたりの資産・負債

資産 193 万 8 千円（前年比＋7 千円）
負債 31 万 3 千円（前年比－9 千円）

③純資産比率（資産－負債）÷資産 83.9%

④実質純資産比率（③からインフラを除く）61.1%

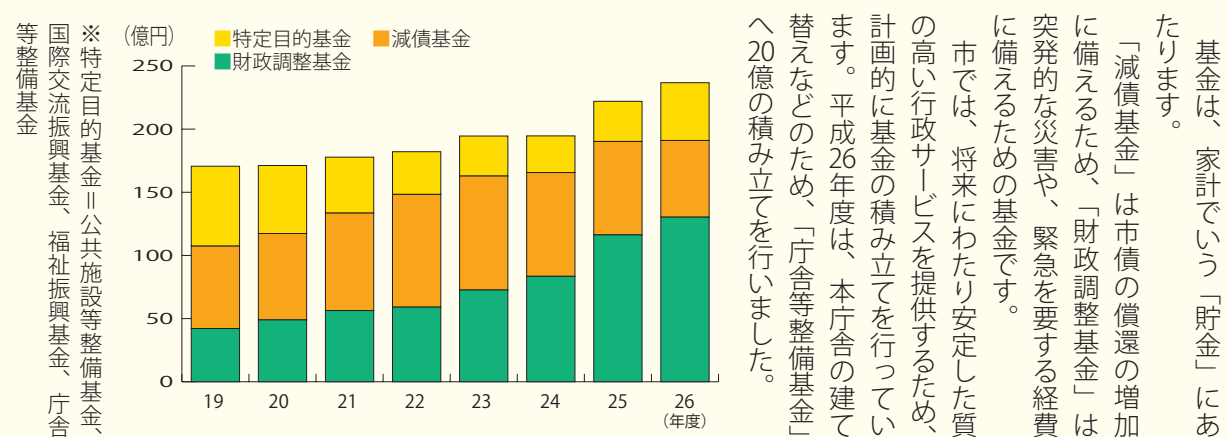
平成 26 年度の決算では、正味の資産にあたる「純資産比率」は、83.9%となりました。これは、今まで作ってきた道路や学校などの代金の 8 割以上が、すでに支払い済みであることを示しています。

また、道路や橋など処分できない資産（インフラ資産）を除いて算出した「実質純資産比率」は 61.1%と、こちらも優良な水準であることが明らかになりました。

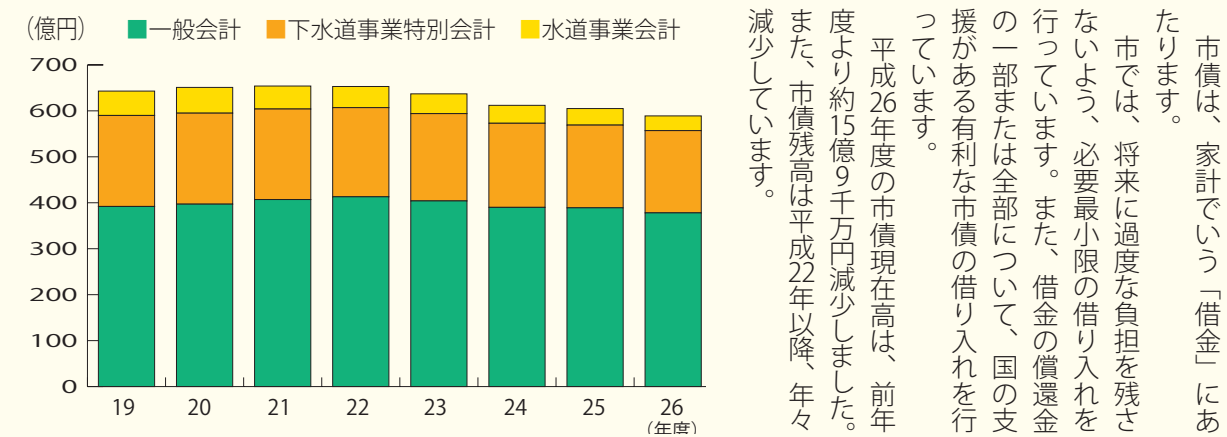
今後も財務諸表を作成・公表し、財政状況を総合的に分析して、適正な財政運営を行っていきます。

市全体の資産・負債の状況

将来に備えた「積立」



「借金」の減少



ミニ情報 コーナー

①市有財産の状況

有価証券など … 4 億 9,632 万円
建物 … 38 万 9,750 ㎡
土地 … 459 万 8,608 ㎡



②市民 1 人あたりに使われた金額

30 万 7,755 円 ※平成 26 年度末人口 14 万 8,332 人で計算

③使われた金額ベスト 3 ※市民 1 人あたり

1 位 民生費 … 8 万 3,671 円
保育所運営、子育て・高齢者・障がい者福祉など
2 位 諸支出金 … 5 万 708 円
介護保険事業など特別会計への繰入金など
3 位 教育費 … 4 万 3,202 円
小中学校施設の整備など

平成 28 年度採用
技能職員を募集

第 1 次試験日 12 月 13 日(日)
受付期間 土・日曜日、祝日を
除く、11 月 16 日～27 日の 8:30～
17:15 (郵送は 26 日必着)

試験区分 技能職員

対象 昭和 51 年 4 月 2 日以降
に生まれた方

定員 若干名

職務内容 上水道に関わるもの
申込用紙の交付 ▷窓口=人事課
(市役所 3 階)、市民サービス
センター▷郵送=封筒の表に
「採用試験申込書請求」と朱書
きし、82 円分の切手を貼って、
返信先を記載した返信用定形封
筒(長形 3 号)と連絡先を明記
したものを同封し、人事課へ▷
インターネット=市ウェブサイト
から、受験申込書・受験票など
をダウンロードして、A4 の
白紙に印刷

申込と詳細 所定の申込書・受
験票に必要事項を記入し、写真
を貼って、▷窓口=直接人事課
▷郵送=封筒の表に「受験申込」
と朱書きし、82 円分の切手を
貼って返信先を明記した定形封
筒(長形 3 号)を同封して、一
般書留または簡易書留で、〒50
4-8555 那加桜町 1-69、市役所人
事課 ☎ 058-383-1111 内線 2236

まちづくり活動
助成金事業

【ふれあい交流マルシェ】

市民参加のリサイクルフリー
マーケットを開催します。

日時 12 月 6 日(日) 10:00～
15:00

場所 産業文化センター 1 階あ
すかホール(那加桜町 2)

費用 フリーマーケット出店希
望者(事前申込順)は 1000 円

申込と詳細 NPO 法人つむぎ
の森・小島 ☎ 080-3661-9615

イヤーエンド
パーティ 2015

世界のお菓子を楽しみながら、
ビンゴやプレゼント交換などで
参加者同士交流を深めましょう。
日時 12 月 13 日(日) 13:30
～15:30

場所 総合福祉会館 3 階集会室
(那加桜町 2)

定員 75 人(申込順)

持参品 500 円相当のプレゼント

備考 小学生以下のお子さん
は、保護者同伴

申込と詳細 11 月 15 日～12
月 5 日(必着)までに、「郵便
番号、住所、氏名、ふりがな、
電話番号、会員かどうか、イベ
ント名」を明記し、▷メール=
kia@city.kakamigahara.gifu.jp▷
往復はがき=〒504-8555 那加
桜町 1-69、ブランド創造課内国
際協会事務局 ☎ 058-383-1426



はかり定期検査

計量法の規定により、取引・
証明に使用する「はかり」は、
必ず検査を受検してください。

日時・場所 ▷11 月 20 日(金)
10:00～12:00 = JA ぎふ川島支
店▷11 月 24 日(火) 10:00～
12:00 = JA ぎふ稲羽東支店▷11
月 24 日(火) 13:00～15:00 =
JA ぎふ鵜沼支店▷11 月 25 日
(水) 10:00～15:00 = JA ぎふ
鵜沼西部支店▷11 月 26 日(木)
10:00～15:00 = JA ぎふ蘇原支
店▷11 月 27 日(金)・30 日(月)
いずれも 10:00～15:00 =各務
原市役所

対象 お店や事業所で、取引ま
たは証明に使用する「はかり」
をお持ちの方

持参品 はかり(付属品を含
む)、手数料(県収入証紙)

申込と詳細 県計量検定所 ☎
058-254-8188

プレミアム商品券は
11 月 30 日までに

「かかみがはらプレミアム商
品券」の使用期限は、平成 27
年 11 月 30 日です。

期限を過ぎると使用できな
くなりますので、お持ちの方は必
ず期限までにご使用ください。

詳細 各務原商工会議所内「か
かみがはらプレミアム商品券発
行事業実行委員会」事務局 ☎
058-382-7101

個人住民税の
特別徴収

県と県内市町村では、個人住
民税の特別徴収の徹底に取り組
んでいます。

個人住民税の特別徴収は、事
業主が、従業員に支払う毎月の
給与から個人住民税を天引き
し、従業員に変わって市に納め
ていただく制度です。

所得税を給与から天引き(源
泉徴収)している事業者は、個
人住民税も天引きして納入する
ことが定められています。

まだ、特別徴収されていない
事業者の皆さんは特別徴収への
切り替えをお願いします。

詳細 市民税課 ☎ 058-383-1114

11 月 30 日は
年金の日

「ねんきん定期便」や「ねん
きんネット(http://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html)」で、
自分の年金記録と年金受給見込
額を確認し、未来の生活設計に
ついて考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用する
と、いつでも自分の年金記録を
確認でき、それを基に将来の年
金受給見込額について、さまざ
まな試算をすることもできます。

詳細 岐阜南年金事務所 ☎ 058-
273-6161

美しいまちづくり
啓発看板を配布

ポイ捨てなどを防止し、美し
いまちづくりを推進するため、
啓発看板を配布しています。ご
活用ください。

▷ポイ捨てし
ないで▷気をつ
けよう 親の
ポイ捨てが
真似る▷犬や
猫のフン・尿
の後始末を！



備考 ▷数に限りがあります▷
設置のために必要な場所、杭、
針金などは、各自でご用意くだ
さい

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-
4232

野外焼却は
禁止されています

ごみを野外で燃やすことは、
廃棄物処理法で禁止されていま
す。野外焼却で発生する臭いや
煙により、「洗濯物が干せない」
「窓も開けられない」など、苦情
も多く寄せられています。

農林業を営むうえでやむを得
ず燃やす場合は、地域環境や周
囲に十分な配慮をして行ってく
ださい。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-
4230

市議会だより 160 号
訂正とおわび

11 月 1 日発行の市議会だよ
りの記述に誤りがありました。
4 ページの委員会審査の記事の
うち、4 段目の見出し「平成 26
年度後期高齢者医療事業特別会
計決算の認定」は、「平成 26 年
度国民健康保険事業特別会計決
算の認定」の誤りでした。

詳細 議会事務局 ☎ 058-383-20
01

第 45 回
市文芸祭入賞者

おめでとうございます。第
45 回市文芸祭入賞者は、次の
皆さんです(敬称略)。

【一般の部】

現代詩 ▷文芸祭賞=栗田守▷
優秀賞=佐々木凌▷奨励賞=岩
崎明、伊佐地哲男

短歌 ▷文芸祭賞=五島正子▷
優秀賞=谷口佳代子、堀田桂子
▷奨励賞=今尾範子、土岐信子、
小野史、和田康

俳句 ▷文芸祭賞=松下弘美▷
優秀賞=村瀬茂子、高須良子▷
奨励賞=河田和代、堀澤玲子、
後藤みさ緒、服部祥子

狂俳 ▷文芸祭賞=早津郁男▷
優秀賞=杉村正子、井藤恵月▷
奨励賞=波多野寿扇、細江幸樹、
雲山軒首雷、掛川庵佐巻

川柳 ▷文芸祭賞=紙谷清▷優
秀賞=松尾蕉柳、小林邦弥▷奨
励賞=嘉本昭子、佐藤武、成瀬
雅子、村瀬昇竜

【児童生徒の部】

詩 ▷最優秀賞=瓦田紗希(緑
陽中 3)▷優秀賞=佐藤壮一郎
(鵜一小 2)、脇田あゆり(川島
中 1)、中谷彩華(緑陽中 3)▷
奨励賞=稲垣拓海(鵜三小 6)、
棚橋佐保子(蘇二小 2)、長谷
川文音(那加中 1)、深山鳩子(川
島中 2)、村瀬颯太(中央中 3)

短歌 ▷最優秀賞=土生愛梨
(緑陽中 2)▷優秀賞=林正親
(那加中 2)、村田佳奈(鵜沼中
2)、山田葵(蘇原中 2)▷奨励
賞=天野花香(緑苑小 5)、南
谷康仁(那加中 2)、下中稜也(緑
陽中 2)、山内紅音(同)、田中
めい(蘇原中 2)、池田淑乃(同)、
小川裕菜(同)

俳句 ▷最優秀賞=島田哲平
(那一小 6)▷優秀賞=高橋佑奈
(鵜二小 3)、谷口彩水(緑苑小 6)、
水崎叶夢(蘇二小 6)▷奨励賞=

足立詩歩(那一小 6)、畠山新之助
(那三小 2)、奥田大翔(同 4)、山
田大雅(川島小 3)、山下明音
(鵜二小 3)、藤田隼輔(同 6)、足
立咲々(各務小 4)、森草知(蘇
二小 6)、河野大樹(那加中 3)、
田中美羽(緑陽中 3)

詳細 ブランド創造課 ☎ 058-
383-1042

ネコ侵入防止装置
を貸し出します

ネコが近づく
と嫌がる音を出
して追い払う、
「ネコ侵入防止
装置」を、試験用に 14 日間貸し
出します。



対象 居住環境で、ネコの糞尿
などの被害を受けている市内在
住の方で、これまでに借りたこ
とがない方

申込と詳細 電話などで予約を
して、申請用紙を環境政策課 ☎
058-383-4231

家庭不用品
交換銀行

【使ってください】

▷ストーブの柵▷ベビーバス
▷哺乳瓶を消毒するケース▷
ビリヤード一式(概ね 60cm×
60cm 程度)▷歩行支援装具▷
ホットプレート(5～6 人用)

【さがしています】

▷自転車▷ダイニングテーブル
セット(椅子付)▷ベビーチェ
ア(食事補助用)

備考 10 月 27 日現在の状況

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-42
31

交通事故発生状況

		前年比
人身事故	499 件	－ 49 件
死者	4 人	2 人
負傷者	664 人	－ 67 人
物損事故	4262 件	114 件

平成 27 年 11 月 1 日現在

 障がい者就労体験・就労相談

日時 12月4日(金) 13:30～14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 65歳未満の障がい者(身体・知的・精神)の方、または家族

内容 ▷主に布をたたむ軽作業体験▷就労個別相談(希望者)

申込と詳細 地域活動支援センター・ザールせいすい ☎ 058-235-6080

 軽自動車などの廃車手続きをお忘れなく

廃車手続きが行われていないと、いつまでも軽自動車税が課税されたり、事故の損害賠償義務を負わされたりする場合がありますので、ご注意ください。

【原付などが盗難に遭った場合】

警察へ被害届を出し、所有者の印鑑を持参して、税務課へ。

【小型特殊自動車をお持ちの方】

小型特殊自動車(フォークリフト・農耕用トラクターなど)は、構内や農地だけで使用する場合も含め、すべて軽自動車税が課税されます。所有者の方は取得時に標識交付申請・軽自動車税の申告をし、道路を走行しなくても標識を付けてください。

なお、大型特殊自動車は、固定資産税(償却資産)が課税されます。

詳細 税務課 ☎ 058-383-4703

廃車・名義変更手続場所一覧表

種別	場所	持参品
原動機付き自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(農耕作業用など)	市役所税務課 ☎ 058-383-4703 ⑭番窓口	▷所有者の印鑑(同一世帯以外の代理人が申請する場合は委任状)▷ナンバープレート▷標識交付証明書
軽自動車(三輪、四輪)	県軽自動車協会(羽島市福寿町本郷) ☎ 058-394-0257	左記の窓口にお尋ねください
二輪車(125cc超)	岐阜運輸支局(岐阜市日置江) ☎ 050-5540-2053	左記の窓口にお尋ねください

 テクノプラザ CAD 研修

【Auto CAD LT 土木 基本編】

期日 11月18日(水)

費用 5760円

【SOLIDWORKS Simulation設計者向け解析】

期間 11月24日～25日(2日間)

費用 2万160円

【Jw_CAD 土木 基本編】

期日 11月30日(月)

費用 5760円

【共通事項】

備考 市内の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 2歳児歯科教室

期日 12月17日(木)

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 平成25年12月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入してお持ちください)

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 妊娠期から始めるハッピー子育て講座

日時 12月13日(日) 9:30～11:00(受付9:00～9:30)

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

対象 分娩予定日が平成28年2月～4月の妊婦とその家族

定員 160人程度(申込順)

講師 心療内科医師、助産師、保健師

内容 親子の愛着と情緒関係、赤ちゃんとの生活イメージなど(希望者には11:00～11:45に体験を実施)

持参品 母子健康手帳、筆記用具、出席カード(お持ちの方のみ)

備考 動きやすい服装でお越しください

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 のびのび測定

期日 12月24日(木)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 乳幼児

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 保健師による女性のための健康相談

不妊や、女性の体と心の悩みについて、電話や面接で相談をお受けします。気軽にお電話ください。

日時 毎週木曜日 13:00～16:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 面接相談は、予約が必要です

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 健康福祉講座

日時 12月9日(水) 13:30～14:30

場所 東海中央病院3階大会議室(蘇原東島町4)

内容 「病気の予防や健康づくりについて～カラダ年齢マイナス10歳めざすために～」市健康管理課職員

備考 講座後、個別相談の時間があります

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 12月の健康相談

期日 12月15日(火)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査など

持参品 健康手帳

備考 予約が必要です

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 休日や夜間などの急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に急病のとき	12月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／6日(日)・13日(日)・20日(日)・23日(水・祝)・27日(日) いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	12月の歯科救急当番 (市外局番はすべて☎058)	6日(日)／又井歯科医院 ☎ 389-4688／蘇原希望町1 13日(日)／まつもとデンタルクリニック ☎ 380-6480／蘇原青雲町5 20日(日)／みずの歯科 ☎ 383-8118／蘇原吉野町4 23日(祝)／ひまわり矯正・小児歯科 ☎ 382-9955／那加住吉町2 27日(日)／ムトウ歯科医院 ☎ 370-0877／鵜沼山崎町3 いずれも9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間にお子さんが急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／月～土曜日(祝日を除く) 19:30～23:00(受付は22:30まで)／小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。

 マタニティー広場2

日時 12月18日(金) 9:30～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 分娩予定日が平成28年3月1日～4月30日の妊婦

内容 赤ちゃんの特徴と抱っこ
の体験、育児相談
窓口の紹介など

持参品 母子健康手帳、筆記用具、母子健康手帳別冊「あすか」

備考 ▷夫の参加も可能です▷動きやすい服装で参加してください▷駐車料補助あり

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 精神科医によるこころの健康相談

日時 12月10日(木) 13:30～14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 予約が必要です

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

 ことばの相談

日時 ▷12月4日(金)＝那加・稲羽・川島・蘇原地区在住の方

▷12月11日(金)＝鵜沼地区在住の方
いずれも9:30～11:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 ▷予約が必要▷駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 つなごう健康の「輪」

日時 12月11日(金) 10:00～14:00

場所 総合福祉会館3階調理室(那加桜町2)

対象 40～79歳の方

内容 調理実習とロコモティブシンドロームや生活習慣病予防のお話

費用 300円

持参品 筆記用具、エプロン、三角巾、布巾3枚

詳細 11月30日までに、「住所、氏名、電話番号」を市食生活改善協議会・羽場 ☎ ☎ 058-383-1940

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

12月の移動図書館車さつき号
3階 市民ギャラリー催し物

期日	場所・時間（滞在時間は30分・※は40分）
1日 (火)	真墨田神社（9:40～）、貞照寺（10:30～）、加佐美神社（13:40～）、おがせ公園（14:30～）
2日 (水)	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40～）、鵜沼台中央公園（10:30～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20～）
3日 (木)	清住町公民館（9:40～）、月丘団地西側（10:30～）、JA西市場跡地（13:40～）、尾崎公園※（14:20～）
8日 (火)	鵜沼東福祉センター（9:40～）、新鵜沼台コミュニティセンター①※（10:20～）、稲羽東福祉センター（13:40～）、東ライフデザインセンター①※（14:20～）
9日 (水)	川島笠田町公民館（9:40～）、川島市民サービスセンター西駐車場※（10:20～）、大佐野町公民館（13:40～）、三井山官舎①※（14:20～）
10日 (木)	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40～）、三ツ池町3丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30～）、成清町公民館（13:40～）、稲羽西福祉センター※（14:20～）
11日 (金)	稲羽地区体育館（9:30～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20～）、丸子町ふれあいセンター（13:40～）、鵜沼福祉センター（14:30～）
15日 (火)	弓道場（9:30～）、松が丘松田公園※（10:20～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40～）、中山道鵜沼宿駐車場（14:30～）
16日 (水)	那加地区体育館（9:30～）、出前図書館（依頼募集 中、14:30～）、柿沢ふれあいセンター（14:30～）
17日 (木)	山の前公民館（9:30～）、東ライフデザインセンター②※（10:20～）、各務原区コミュニティセンター（13:30～）、新鵜沼台コミュニティセンター②※（14:20～）
18日 (金)	三井山官舎②※（9:40～）、稲羽ふれあいセンター（10:30～）、そはらふれあいセンターそらーら（13:40～）、各務福祉センター（14:30～）
22日 (火)	大伊木町ふれあいセンター（9:40～）、鵜沼南町会館（10:30～）、大野町公民館（13:30～）、慈光園※（14:20～）

■日本水彩岐阜県支部 各務原展

期間 12月9日～13日 10:00～17:00（13日は15:00まで）

詳細 日本水彩岐阜県支部・坂井☎ 058-246-9605

〒504-0911 那加門前町 3-1-3

㊟ 11/13・16・17・24・25・30、12/4・7・14

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

市民会館・文化ホールの
コンサート

■「琴和会」第5回大正琴音楽会

日時 11月21日（土） 13:00～（開場 12:30～）

場所 文化ホール

詳細 琴和会☎ 058-382-3373

■稲羽吹奏楽団第28回定期演奏会

日時 11月21日（土） 18:00～（開場 17:15～）

場所 市民会館

費用 前売 500円、当日 800円（小学生以下無料、全席自由）

詳細 稲羽吹奏楽団・荻谷☎ 090-8498-4198

■全日本きもの装いコンテスト きものフェスティバル東海・中部大会

日時 11月29日（日） 12:00～（開場 11:30～）

場所 市民会館

費用 1500円

詳細 丹羽☎ 0574-25-6274

■ギター・マンドリン・アンサンブル「カノン」第10回演奏会

日時 11月29日（日） 13:30～（開場 13:00～）

場所 文化ホール

詳細 カノン☎ 0574-25-5868

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

㊟月曜日（祝日を除く）

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

オノマトペを使ってスポーツ上手
「子どもが使える魔法の言葉」

オノマトペ研究家の藤野良孝さんを講師に、体育の授業などで使用する「魔法の言葉」を学びます。

日時 12月12日（土） 10:00～11:30

対象 小学生の親子

定員 30組（申込順）

費用 1組 300円（当日支払）

申込 11月19日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町 1028-1

㊟月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

年末年始の準備はこれでバッチリ！
「西ライフ冬の短期講座」

■手軽に作る、伝統のおせちとアイデアおせち

日時 12月15日・22日 いずれも火曜日 10:00～12:30（全2回）

定員 20人

費用 2100円（受講料 600円・材料費 1500円）

■夫婦（ペア）でそば打ち

日時 12月6日（日） 9:30～13:00

定員 12組（夫婦または男女ペア）

費用 800円（受講料 1人 300円・材料費 1人 500円）

■プロに学ぶ冬の和菓子づくり

日時 12月9日（水） 9:30～11:30

定員 24人

費用 1300円（受講料 300円・材料費 1000円）

■着物を楽しむ着付け講座

日時 12月13日（日） 9:30～11:30

定員 15人

対象 女性

費用 300円

持参品 着物、長襦袢、帯、小物一式

【共通事項】

申込 11月21日 10:00～受講料を持参し、西ライフデザインセンター（10:00の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）

〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階

㊟祝日

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

干支とおせちでお正月
「東ライフ冬の短期講座」

■羊毛フェルトでちくちく～来年の干支をつくろう～

日時 12月9日（水） 9:30～12:00

定員 15人

費用 1300円（受講料 300円・材料費 1000円）

持参品 新聞紙 2～3枚

申込開始日 11月25日 9:30～



中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

料理や野鳥観察を学ぼう
中央ライフの講座

■子育てママの料理講座「マンマの味のイタリアン（ティータム編）」

イタリア家庭の定番「パン粉のクッキー」「マチエドニア（フルーツポンチ）」を作ります。

日時 12月12日（土） 10:00～12:00

場所 中央ライフデザインセンター

対象 高校生までの子どものいる方

定員 16人（抽選）

費用 800円（受講料 300円・材料費 500円）

備考 お子さんの同伴も可（料理中は別室で託児）

申込期限 12月1日（必着）

■夫婦でチャレンジ講座「冬の野鳥観察を楽しもう」

木曽川の河畔林で、冬の小鳥を探すウォーキングをしませんか。

日時 12月20日（日） 9:00～11:00

集合場所 総合運動公園駐車場（下中屋町）

定員 20人（多数の場合は夫婦を優先して抽選）

費用 300円

申込期限 12月8日（必着）

【共通事項】

申込 各期限までに、「講座名、参加者全員の氏名・住所・電話番号、料理講座で子ども同伴の方は氏名・学年（年齢）」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp か、往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき1枚持参）

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

㊟月曜日、祝日

■お手軽おせち料理

日時 12月10日（木） 13:00～15:30

定員 16人

費用 2500円（受講料・材料費・容器代含む）

申込開始日 11月26日 10:00～

【共通事項】

申込 費用を持参し、東ライフデザインセンター（申込開始の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）

〒509-0145 鵜沼朝日町 3-163-2

㊟月曜日、祝日



鵜沼東町
太鼓保存会

掲載する団体・サークル
を募集中！詳しくは秘
書広報課 ☎ 058-383-
1111（内線 2151）



私たちは、鵜沼東町地区に古くから伝わる伝統文化、民俗芸能の一部である、太鼓と笛の保存とその伝承活動をしています。活動を通して、会員相互の親睦や連帯感の向上を図り、文化の面でも、実り豊かな地域社会になるよう貢献することを目的としています。

東町区の神社や、村国真墨田神社での祭礼参加のほか、中山道鵜沼宿まつりにも積極的に参加しています。また、特に若い人材の育成に尽力してきました。育成では、小学生以上の子

子ども館

だより

楽しい情報と笑顔をお届け！

毎月15日号に掲載

掲示コーナー「ゆずります。ゆずってください」

子ども館の掲示コーナーには、「ゆずります・ゆずってください」というリサイクルコーナーがあります。ベビー服や、おもちゃ、ベビーカーやベビー布団、プレイジムなど、多くのものが交換され、交流が進んでいます。気軽にご利用ください。

「すあめづくり事業」

1歳になったお子さんを子ども館でお祝いします。お気軽にお越しください。

日時 12月22日（火） 11時～11時30分

場所 市内全子ども館

対象 市内在住の平成26年11月1日～30日生まれの子
備考 案内状の入った封筒と、同封の引換券を持参

12月のおかちゃんあつまれ

1歳未満のお子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士で交流したりしませんか。

日時 12月7日（月）11時～12時
12月14日（月）11時～12時
12月21日（月）11時～12時
12月28日（月）11時～12時

12月の小学生チェス教室

日時 12月5日・19日 いずれも土曜日 13時30分～15時30分（当日申込）

場所 蘇原コミュニティセンター2階 蘇原野口町1-1
備考 保護者の参加も可

子ども館（開館9時～17時）

さくら（那加校町2、総合福祉会館2階） ☎ 058（383）7613 木・祝日休

あさひ（鵜沼朝日町3） ☎ 058（370）0500 月・祝日休

うめ東（鵜沼東町6） ☎ 058（379）1177 木・祝日休

そら（蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階） ☎ 058（383）5285 月・祝日休

かわしま（川島松原町、川島健康福祉センター1階） ☎ 0586（89）2634 土・日・祝日休



どもたちの、笛や太鼓の技術向上に力を入れ、伝統に引き継ぐことにも力を注いでいます。

現在、大人約40人と子ども約20人が練習に励んでいます。成人と子ども、両方の年齢化が進んでいます。成人と子ども、両方の年齢化が進んでいます。成人と子ども、両方の年齢化が進んでいます。

練習場所 赤坂神社境内（鵜沼東町2）

練習時間 午後6時30分～

詳細 渡辺 ☎ 058（384）1509

CLOSE-UP 7ローズアップ

足立柊弥さん | 「紀の国わかやま国体 ライフル射撃」大会新記録で優勝

0.5mmの的を撃ち抜き続ける、圧倒的な射撃センス



ADACHI Shuya

射撃以外の趣味はサイクリング。岐阜市の高校まで、片道13kmを自転車で通う。各務おがせ町在住。

「初めての全国1位で、実感が湧かなかったです」。富田高校2年の足立柊弥さんは、大会新記録で制した国体をそう振り返った。足立さんが出場した競技は、立った射撃姿勢から空気銃で10m先の的を狙うもの。計60発撃ち、着弾点の合計で順位を競う。最も高い得点が与えられる的の大きさは、わずか直径0.5mm。高い集中力と繊細な技術、安定した姿勢を保つ身体能力が求められる。

「射撃センスあふれる、稀にみる逸材」。県ライフル射撃協会理事長で、中学2年生から足立さんを指導する鷺見勝彦さんも太鼓判を押す。そんな足立さんの大器ぶりをうかがわせるエピソードがある。

中学2年生で射撃を初めて3カ月、鷺見さんの勧めで初めて大会に出場した。結果はみごと6位入賞。しかも、その大会が全国大会だったことを競技後に知らされたという。

以後、数多くの大会で好成績を収めてきた足立さんだが、辛いスランプの時期もあった。高校受験のため、3カ月射撃から離れ、まったく思い通りの射撃ができなくなった。「もう辞めよう」。そんな足立さんを救ったのは、周囲の選手たちの支えだった。

「足や肩の位置、フォーム。すべて一緒に見直し、アドバイスしてくれました」。そして手にした新たな射撃スタイルが、足立さんに国体優勝というタイトルをもたらした。

次の目標は、国際大会で活躍できる選手を育成すること。その先には、日本代表や五輪という晴れ舞台が待っている。「今は、一つずつできることをやるだけ」と、熱い想いを胸に秘め、静かに照準を定めた。



どちらもゆずらない、熱い戦いとなった応援合戦。みんながそろって、美しい技を決めることができた組立体操。私は運動会で、その2つをがんばることができた。

かかみがはらっこ

練習のがんばりが、実を結ぶ
川島小学校



きました。そして、本番で全力を出すことができたのは、今までの成果が出せたということだと思っています。朝、なかなか声が出せず、みんなが先生に注意されてばかりだった応援合戦。そんなとき先生がこんなことをおっしゃいました。「君たちががんばって声を出しているつもりでも、それを評価するのは周りなんだよ」。私は、「つもり」という言葉に、強く心を打たれました。なぜかという、先生がこんなことをおっしゃるということとは、まだまだ私の声が出せていないからだと感じたからです。応援を通して学んだことは、自分のがんばりを認めるのは、周りだということ。

ことです。これからは、自分の満足のいく結果を残して、周りに認めてもらいたいです。

「そろえばとても美しい技になる組立体操のとき、先生は、何回もこの言葉を繰り返されました。この言葉は、全校の9月・10月の目標「そろって、気持ちいい!!」と、とても似ていました。そのことを知ってから、私はがんばりました。技が終わったあと、必ず「気を付け」をするように、心がけました。本番のとき、失敗してしまっただけで、悔いは残っていません。それは、最後まであきらめずに、がんばれたからだと思います。

運動会当日、一番感動したことは応援です。私もみんなも、今までの成果を全力で出していました。そのおかげで、優勝することができました。

小学校最後の運動会は終わりましたが、これからの日常生活、何事も最後まであきらめず、全力でやりぬきたいです。

文・6年 野田朋伽さん

自然の中で、めいっぱい遊ぼう

毎年恒例の、少年自然の家オープンデー「子どもフェスティバル」。今年も10月25日に開催され、家族連れや小学生など、多くの子どもたちにぎわいました。

長蛇の列ができた「ザリガニ釣り」や、「火おこし体験」などの自然体験、松ぼっくりツリーやスライム作りなどのクラフトコーナーなど、遊びの種類も盛りだくさん。晴天の下、めいっぱい楽しむ子どもたちの笑い声が響いていました。



子どもフェスティバル 2015



40年の節目、次の未来へ向かって

尾崎の団地とともに、山を切り開いて作られた尾崎小学校。昭和51年の開校から40周年を迎えたことを祝って、記念式典が開かれました。

式典では、同校卒業生による座談会のほか、全校児童が「ふるさと」の合唱を披露。保護者や地域住民とともに歌われた、校歌「みどりの丘に」が会場を包みました。壁には、児童が書いたそれぞれの「夢」が飾られ、未来への希望あふれる式典となりました。（10月24日）



尾崎小学校 40周年記念式典

川島ライフ「草木染め」講座



市民カメラマンフォトルポ

10月15日、川島ライフデザインセンターで、植物を使った「草木染め」の講座が行われました。
【市民カメラマン：岡本直子】
「かりやす」という植物を煮出して布を染め上げました。ところどころ縛ったり縫ったりした布を浸け込んでいくと、思いもかけない柄が。何ともいえない自然の黄色がふんわりと出て、優しい布になりました。こちらの気持ちまで優しくなれる講座でした。

那加中学校「生き方講話」



間近で見たい！アコガレのお仕事

那加中学校で、生徒たちが進路について考えるきっかけにしてみらおうと、全校生徒を対象とした「生き方講話」が開催されました。
生徒たちは、パティシエや美容師、ホッケーや体操の元五輪選手など、幅広い職業の28人から興味のある講座を選択。美容師の講座を受けた3年生の林祐花さんは、「美容師が夢ですが、仕事の大変さがよく分かりました」と、憧れの仕事を前に熱心にメモを取っていました。（10月22日）

各務原飛行場百年物語

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

10

早速、兵頭は次の日からこの組の悪たれ連中のいじめの標的になってしまった。それに気付いた竹男と毅が兵頭をかばい、いじめは次第に無くなっていた。

これには少し裏事情もあった。竹男は単なる正義感で兵頭に接したのだが、毅は違っていた。つまり兵頭一家は大平田家の離れを間借りし、兵頭の父親は飛行場建設の事務官として赴任していたので、蘇原村長でもある毅の父親・大平田庄蔵にとっては大切な人だったのである。したがって、毅が兵頭をかばうとなれば他の連中としては大人しくするより手が無かった。以来、竹男・毅・兵頭は「三人組」と称してほとんど行動を共にしていた。

と言い、逆に竹男の父は毅のことを「大平田の坊ちゃん」と言って仲良くすることもおこがましいとしきりに恐縮していた。



「それで…やっぱり兵頭君は名古屋へ行くの？」
「うん。専門学校へ行つて飛行機の勉強をしようと思う。何であんな大きな物が空を飛べるのか…あれ以来ずっと思っているんだよ。それに、お父さんも薦めてくれたし」
「飛行機か。いいなあ兵頭君は大きな夢があつて。毅君はどうするの？」
竹男が聞いた。

— つづく —

【これまでのあらすじ】 大正6年(1917年)の稲葉郡蘇原村。蘇原尋常小学校に通う平田竹男は、友人の大平田毅と兵頭とともに見た「飛行機」に衝撃を受ける。月日は流れ、大正7年3月、竹男たちはついに小学校を卒業する日を迎え…

今号の表紙を飾った 匠ファイル



FILE No. 040

ソムリエ
(sommelier)

11月19日。ボジョレ・ヌーヴオーが解禁され、国内をはじめ世界的にワインへの関心が高まる時期を迎えます。鵜沼西町のフランス料理店でソムリエを務める佐曾利良吾さんは、25歳でワインの魅力に取りつかれ、サービスの道に。東京・名古屋のホテルや有名レストランを経て、2年前、兄弟で経営する自らの店をオープンしました。
佐曾利さんは店に並ぶ200本のワインを把握し、料理に合う最高の1本を選び出します。「ワインの味は、飲む方の体調や、気候によっても変わるもの」。客との会話に時間をかけ、求める1本を選び出すことに心血を注ぎます。
「お客様の大切な日に選ばれる店に」。そんな願いとともに、選び抜いたワインでグラスと客の心を満たします。



絵手紙
「キウイ」

自ら感じたままの言葉を添えて

絵手紙を始めて10年。「下手でいい、下手がいい」の気持ちで、今まで数えきれない数の作品を手がけてきました。絵手紙は「味」が大切です。筆の上部を持つことで生まれる、独特な線を活かした絵を心がけています。「継続は力なり」が、私のモットー。これからも、自分の素直な気持ちを作品で表現し続けていきたいですね。

市民ギャラリー CITY GALLERY



武藤喜代子さん
(鵜沼西町)

元気ッズ



広瀬 樹奈ちゃん (H23.4.15 生)
広瀬 統惟ちゃん (H25.5.4 生)

毎日元気いっぱいな姉弟！これからも、とびつきの笑顔でみんなを楽しませてね。
(隆雄さん・久美子さん、鵜沼朝日町)



黒木 颯翼ちゃん (H24.12.6 生)

お兄ちゃん、お姉ちゃんが大好き！いつまでも元気で大きくなってね。
(信広さん・陽子さん、各務山の前町)